

# SCOUTING

2022  
No.748  
3

特集

## 日本連盟創立100周年

テン  
RCJ X開催  
日本連盟 隊指導者訓練



CONTENTS

- 02 2022年「ボーイスカウト日本連盟」  
創立100周年
- 05 進歩に関する特別措置  
- 富士スカウト章の申請期限延長の適用 -
- 06 第18回日本スカウトジャンボリー
- 07 2022(令和4)年度 全国大会
- 08 日本連盟 隊指導者訓練コース  
指導者になって、研修によう
- 10 RCJ X 開催報告
- 11 企業や団体とのタイアップによるコラボレーションバッジ  
カブスカウト対象「新チャレンジ章」
- 12 楽しく遊んで仲間を増やそう！  
ワクワク自然体験遊び
- 14 スカウティングと信仰
- 15 ニッポン全国元気団紹介  
山梨連盟・富士吉田第1団
- 16 スカウトソングを歌おう！  
- 手作りリサイクル楽器の活用事例 -
- 17 野外活動のための安心・安全講座  
本当にそれでいいのかな？  
～計画書作成、下見実施、保険加入のあるある～
- 18 スカウティングとSDGs  
- 一緒に行動しよう！持続可能な社会のために -
- 20 ローカルホットライン
- 21 維持会員
- 22 ボーイスカウトが題材の映画  
2022年4月1日(金) 全国ロードショー
- 23 スカウトショップ

1922年4月13日「少年団日本連盟」成立

# 2022年 「ボーイスカウト」 創立100周年

1922(大正11)年4月13日、静岡県で開催された「第1回全国少年団大会」において、ボーイ  
今号では、ボーイスカウトに関する「モノ・コト」のルーツから日本連盟100年の歴史をたどりま

## 「モノ・コト」の ルーツをたどって……

### スカウトの象徴 記章(徽章)と制服の始まり

1923(大正12)年、少年団日本連盟の徽章と帽章が制定され、日本民族の崇敬の象徴である三種の神器(鏡剣璽)があしらわれました。深尾韶(少年団日本連盟主事)が発行した『スカウト読本』(1925(大正14)年)には、「見習少年健児になるまで」の中に「徽章」の項があり、形に込められた意味が記されています。

この徽章は三種の神器および巻物から成っている。鏡は光明、徳澤、智識を表し剣は正義、秩序、勇気を表し、勾玉は富、仁愛、円満を表す。而して剣の柄に垂れた紐の結ばれたのは、日善すなわち毎日必ず善行することを忘れぬ為の用意である。神器の精神の導くところに従って、我等は標語の示す立派な人格を築き上げんが為に、巻物を配して之を健児の章としたのである。



一方、制服の始まりについては、『少年団研究』の創刊号〔1924(大正13)年〕に「少年団日本連盟における服装の基準を定めた」ことが記されています。ここには、指導者の制服、団員(スカウト)の制服、帽子の基準とともに、以下のような注記がされていました。

少年団員は大体世界共通の制服を着し一定の徽章を付している。  
(中略)単に簡便であるというだけではならぬ。一度之を着用するならば真の少年団の人となって団の精神に基づく何物かを負担してこの道のために尽力するように願いたいものである。



少年団日本連盟が「財団法人大日本少年団連盟」に改称した1935(昭和10)年には、服装規則を改正し、それまで「制服」として規定していたものを標準服(第1号服装)、それ以外を第2号服装として認め、服装は各団の状況によって適宜制定してよいという自由性をもたせました。その後も時代背景に合わせた改正を重ね、現在の制服に至ります。

現在の制服は、スカウト運動を活性化と更なる発展を目指し、活動のしやすさ、ボーイスカウトを再び社会へ定着させること、新たな加盟員の増加を期して2015(平成27)年に改定したものです。

# 「日本連盟」



スカウト日本連盟の前身である「少年団日本連盟」の結成が決議されました。以降、時代と共にさまざまな変遷を遂げ、今日に至ります。また、いよいよ迎える創立100周年を目前に控え、現在進行しているプロジェクトやジャンボリーの新着情報等をご紹介します。

## スカウト教育の道標 機関誌『スカウティング』の始まり

少年団日本連盟結成時の規約に「第8条 本連盟ハ機関雑誌ヲ発行ス」とあり、少年団日本連盟は機関誌「少年団研究」〔1924（大正13）年～1941（昭和16）年〕を発行しました。

その後、戦争による中断を経て、1947（昭和22）年に東京ボーイスカウトクラブ※が『ジャムボリー』という冊子を発行し、それを改訂して発行した戦後の機関誌「ジャムボリー」〔1948（昭和23）年1月〕が、現在の機関誌『スカウティング』の創刊号にあたります。

『ジャムボリー』も、指導者向けの『スカウター』とスカウト向けの『ジャンボリー』を経て、1955（昭和30）年には現在の名称である『スカウティング』へと変化を遂げます。『スカウティング』に改称した当初は、指導者向けの『スカウター』とスカウト向けの『スカウト』として交互に発行しており、『スカウティング』が指導者向けの定期刊行物となったのは、1956（昭和31）年のことです。

※連合国軍占領下で日本連盟再建のための活動を担った機関



『ジャムボリー』  
1948年1月

## ■ 機関誌の役割

『広辞苑』によると、機関誌は「団体または個人が、その活動内容などの発表・宣伝・連絡のために発行する新聞や雑誌類」です。

その意味が示すとおり、機関誌『ジャムボリー』カー号には、班制教育やゲーム、活動資金の在り方といった戦後のスカウト運動再建に不可欠な要素が盛り込まれていました。

にしています。機関誌が昔から指導者にとってプログラムを進める上で必要な情報を伝える読み物であったことは、1954（昭和29）年に発刊した指導者向け機関誌『スカウター』の中で、三島通陽第4代総長が記した「より訓練への期待」の言葉からも裏付けられます。



『スカウター』  
1948年4月

### 『ジャムボリー』第1号の内容（一部）

- 日本ボーイスカウトの再建について／三島 通陽
- 「班長への手紙」（ローランド・フィリップ著）  
／内田 二郎（訳）
- 火を作る方法／林 正篤（訳）
- ゲーム・・・友ひろい／磯 稔
- BS 運動資金はスカウトの拠出金によれ
- 「班制教育」（ローランド・フィリップ著）  
／三島 通陽（訳）

真面目な我が指導者達は、隊のプログラムの充実の上に、各地区の指導者円卓会議の充実の上に、より多くのよき資料の次々と流れ来るのを長く待っていた。  
（中略）この小誌が津々浦々の指導者のよき伴侶となり、その発刊の理由の、より大きく発揮されんことを期待して止まない。弥栄。

機関誌は、今や欠かすことのできないホームページやSNSといった各種情報提供ツールがある中で、指導者がそれを手にすることで「スカウト教育に必要なこと、あるいは優先されるべき事柄、指導者が理解しておくべきこと」などについて一人でじっくりと読み考えるだけでなく、他の指導者と話し合うためのヒントとして活用できるものとして、その基本を守ってきました。今後もその役割は変わりません。



『スカウティング』  
1955年6月  
※「スカウティング」に  
名称変更した最初の号

連盟機関誌は、昔も今も変わらず、「スカウト教育の理念と方法に関する記事を継続的に掲載すること」を基本

# いま 現在とこれからの 100年に向けて……

2022年4月13日、いよいよ創立100周年を迎えます。この記念すべき年に、これからのボーイスカウトの輝かしい未来を願って、皆がいきいきと活動できるきっかけづくりを進めてきました。スカウトも指導者も皆がひとつになって積極的に参画し、未来への一歩を進めましょう。

## 創立100周年記念 チャリティーチーフリング

創立100周年を日本中で祝うために、多くのスカウトがこのチーフリングを着用して元気に活動することを願って「チャリティーチーフリング」を製作、発売しました。昨年、大好評だった布製チーフリングの特別バージョンで、ロゴの部分は蓄光仕上げになっています。

チャリティーチーフリングの購入金額の一部は、創立100周年記念募金への寄付になり、「未来の子どもたち基金」や「スカ

ウトミュージアム（デジタル）設立」に役立っています。

チーフリングとして使うだけでなく、マーカーやコード留めなど、アイデア次第でさまざまな使い方ができます。

スカウトや指導者はもちろん、一般の方にも「100周年」を広く伝える機会として、ぜひご着用ください。

※購入方法は、p.23をご覧ください。

<https://www.scoutshop.jp/>



※写真（下）は蓄光イメージです。

**100周年 チャリティーチーフリング**  
550円（税込）

## スカウトの歌プロジェクト

前号（本誌2022年1月号 No.747）で紹介した「スカウトの歌プロジェクト」。皆さんから寄せられた「ことば」を紡いで、スカウトの夢が詰まったメッセージ性の高い「スカウトの歌」を作るプロジェクトです。

昨年10月から11月にかけて「ことば」を募集したところ、全国のスカウト、指導者、保護者の皆さんから400を超えるさまざまな「ことば」が集まりました。

現在、皆さんの想いが詰まった「ことば」をひとつのスカウトの歌にするために、主に小中学生向けの合唱曲を多く手掛けている弓削田 健介氏に制作を依頼しています。

楽曲は4月13日のボーイスカウト日本連盟創立100周年記念日に合わせて発表、5月の全国大会でお披露目予定です。ぜひ楽しみにお待ちください。

スカウトの歌プロジェクト

<https://www.scout.or.jp/member/scoutsong-project/>

弓削田 健介氏紹介

<https://www.scout.or.jp/member/scoutsong-project4/>



南アフリカに移動図書館車を贈る活動での現地学校訪問にて。活動の様子はQRコードをご覧ください。



【プロフィール】

**弓削田 健介**（ゆげた けんすけ）／1982年福岡県生まれ

合唱作曲家・子どもミュージカル作家。主に小中学生が歌う合唱曲を作曲。

キャンピングカーを拠点に、日本全国の小中学校や海外日本人学校などで2,000回を超えるスクールコンサートを行い、メディア出演時は「放浪の合唱作曲家」と呼ばれる。澄んだ歌声が特徴のピアノ&ギター弾き語りミュージシャンとしても活動。旅から得た気づき、出会いと感動を元に作曲するスタイルで、4冊の楽譜集と絵本を出版。2020年、音楽の教科書（小学校4年生・教育芸術社）に楽曲が掲載される。

## スカウトの夢プロジェクト

2021年10月から募集している「スカウトの夢」が続々と届いています。第2期募集の締切は3月31日(木)です。ご応募お待ちしております。



## スカウトの夢



## 進歩に関する特別措置 —富士スカウト章の申請期限延長の適用—

2021(令和3)年度に高校3年生に相当する年齢のスカウトについて、富士スカウト章の申請期限延長の特別措置を講じています。年度内に延長届を提出することで、本来2022年3月末までに行う認証手続きの延長が可能です。

	2021年度												2022年度												2023年度											
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
2020年度に18歳になったスカウト(昨年度)	スカウト認証手続き																																			
2021年度に18歳になるスカウト(今年度)	年度内での認証手続き 3/31まで												スカウト認証手続き(申請期間を延長) → 延長期間にて進歩進級に挑戦																							
													延長届 3/31																							
[予定] 2022年度に18歳になるスカウト(次年度)													年度内での認証手続き 3/31まで												スカウト認証手続き(申請期間を延長) → 延長期間にて進歩進級に挑戦											
																									延長届 3/31											

### 延長適用の手続き方法

- 本人と隊、地区や県連盟の情報共有のため、申請期限延長の届け出を作成します。
  - 当該スカウトおよび団は、地区を経由して県連盟に延長届を提出し、引き続き活動に取り組みます。
  - 県連盟から返却された延長届は保管しておき、面接申請時、申請書類に添えて提出します。
- ※ 延長届は、所属県連盟が指定する期間までに提出してください。

### 昨年度からの変更点

- 申請期間の延長 / 「6か月」 → 「1年」に変更
- 単独キャンプ / 「実施と報告の約束」 → 「計画書と報告のみでも可」に変更
- 奉仕 / 「地域、他団体の行事の奉仕」および「地域の課題解決への取り組み」の文を追加
- 個人プロジェクト / 「実施と報告の約束」 → 「計画書と報告のみでも可」に変更

特別措置に関する詳細は、県連盟からの発信文書、または日本連盟 Web サイトをご確認ください。  
[https://www.scout.or.jp/member/covid19\\_scout\\_advancement/](https://www.scout.or.jp/member/covid19_scout_advancement/)

# 第18回 日本スカウトジャンボリー

第18回日本スカウトジャンボリー 大会公式スマートフォンアプリ (iOS 版および Android 版) を公開しました！

2018 (平成30) 年に開催した第17回日本スカウトジャンボリーで初めて登場した大会公式アプリ。大会 Web サイトと同様に、各種情報にアクセスできるほか、プログラムガイドや大会ソングのミュージックプレイヤーといったアプリならではの機能など、さまざまな情報を集約したアプリです。

今回のアプリの最大の特徴は、スカウトの皆さんがアプリを通じて情報を発信し合えることです。春以降、ジャンボリーへの参加申込や会場情報の登録が進むにつれて、全国各地で開催されるジャンボリーの様子が手にとるようにわかるようになります。今年の夏を楽しむために、ぜひご活用ください。



## ■ 主な機能

### 1 参加する

- 1 **会場を調べる** ……地図やリストから、各会場を探検！
- 2 **プログラム** ……各種プログラムに挑戦  
ジャンボリーを楽しむためのマストコンテンツ
- 3 **AR フェイスペイント** ……AR 機能を使ってフェイスペイントフォト
- 4 **フォトフレーム** ……SNS 用に「映える」写真の撮影も簡単に
- 5 **友情ゲーム** ……QR コードを使った新・友情ゲーム  
オンラインでも可能
- 6 **SNS 連携** ……自身の SNS アカウントへのリンクも簡単に

### 2 大会について

大会概要やジャンボリーインフォメーションなどの各種資料に、大会ソング、ムービーなど 18NSJ に関わる様々なコンテンツに簡単にアクセスできます。また、ダウンロード可能な壁紙や、日本連盟公式 SNS へのリンクも搭載。

※ 今後、ジャンボリー大集会や代表スカウトキャンプのメニュー、大会スポンサー等を追加

### 3 グッズ

スカウトショップのオンラインショップへのリンクを搭載。  
続々と発売されるジャンボリー記念グッズもいち早く情報を入手できます。

### 4 その他

プッシュ通知機能で最新情報を逃さずチェック。また、スマホ上でのアイコンの着せ替え機能を使って、どんな画面にもマッチさせることが可能に。

## ■ アプリの取得について

アプリは Apple 端末、Android 端末どちらでも無料で取得することができます。

どちらの端末からも、下記 URL または右の QR コードからアクセス、もしくは各種ストアサイトで「18nsj」で検索してください。スマートフォンからアクセスすると、各端末に応じたストアサイトに遷移します。

[https://yappli.plus/nsj-app\\_scouting](https://yappli.plus/nsj-app_scouting)



友情ゲーム



プログラム



会場を調べる



グッズ

**18th  
NIPPON  
SCOUT JAMBOREE  
ALL OVER JAPAN**



# 2022 (令和4) 年度 全国大会

テーマ: **Creating a Better World** (より良い世界を創ろう)  
~活動的で自立した青少年を育てよう!!~

全国大会は、社会への本運動の理解を広めるとともに、加盟員の研鑽の場、連盟と参加者の双方からの情報交換の場として開催します。

日本連盟および都道府県連盟などの活動報告や展示、年次表彰のほか、参加者が全国の多くの仲間と触れ合うことによって、ボーイスカウト運動に関わっている喜びを実感してその意義を分かち合える場です。同時に、全国の指導者によるスカウト運動推進に向けた各種研修、情報交換や懇親によって幅広くスカウト関係者からの意見や要望を聞くことで、さらに開かれた教育運動を目指します。

## ■ 日程 / 5月28日(土)~29日(日)

## ■ 場所 / 兵庫・姫路市

アクリエひめじ  
〒670-0836 兵庫県姫路市神屋町143-2  
ホテルモントレ姫路  
〒670-0927 兵庫県姫路市駅前町6



## ボーイスカウト兵庫連盟より

兵庫県南西部・播磨地方の中心として栄えた姫路市は、世界遺産である「国宝 姫路城」をはじめとした数多くの文化財が残る城下町です。平成の大改修を終え、真っ白な城壁の迫力は圧巻です。また、源平伝説ゆかりの須磨浦公園には、1980(昭和55)年に「ウルフカブ発祥の地」の像が建立されました。

日本連盟創立100周年を迎える全国大会は、2021年秋に完成したばかりの姫路市コンベンションセンター「アクリエひめじ」を会場に、多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

■ 主催 / 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

■ 開催県連盟 / 日本ボーイスカウト兵庫連盟

■ 後援 / 兵庫県、兵庫県教育委員会、姫路市、姫路市教育委員会、公益財団法人兵庫県青少年本部

■ 協力 / 公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー、公益財団法人中内カコンベンション振興財団、ボーイスカウト近畿ブロック、一般財団法人兵庫県ボーイスカウト振興会

■ 参加者 / どなたでも参加できます

1. ボーイスカウト指導者・役職員  
(隊長、団委員長、地区コミッショナーの参加を期待します)
2. ローバースカウト
3. スカウトの保護者、育成会員、スカウトクラブ会員等
4. 行政関係者、他団体関係者
5. 一般市民、県内の青少年、その他

■ 大会参加費 / ¥3,000- (資料および記念品代含む)

■ 交歓会参加費 / ¥10,000-

■ 主な日程

### 5月28日(土)

- 12:00 ~ 15:15 開会式、表彰式等
- 15:30 ~ 17:30 諸会議 (県連盟代表者会議、全国県連盟コミッショナー会議、RCJ総会)
- 18:30 ~ 交歓会

### 5月29日(日)

- 9:00 ~ 11:30 全国スカウト教育会議 (=テーマ集会)

### 5月28日(土) ~ 29日(日)

スカウティングエキスポ (展示、体験コーナー他)

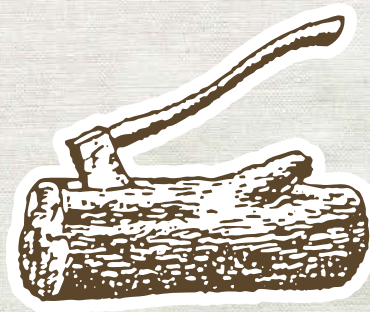
※ スカウティングエキスポは、団体および個人の出展を広く公募し、一般向けに無料開放します。

募集要項等は今後、日本連盟ホームページに掲載予定ですので、ご確認ください。

新型コロナウイルスの状況により、計画が変更になる場合があります。最新情報は日本連盟ホームページ等で随時お知らせいたします。

日本連盟 隊指導者訓練コース

# 指導者になって、 研修にいこう



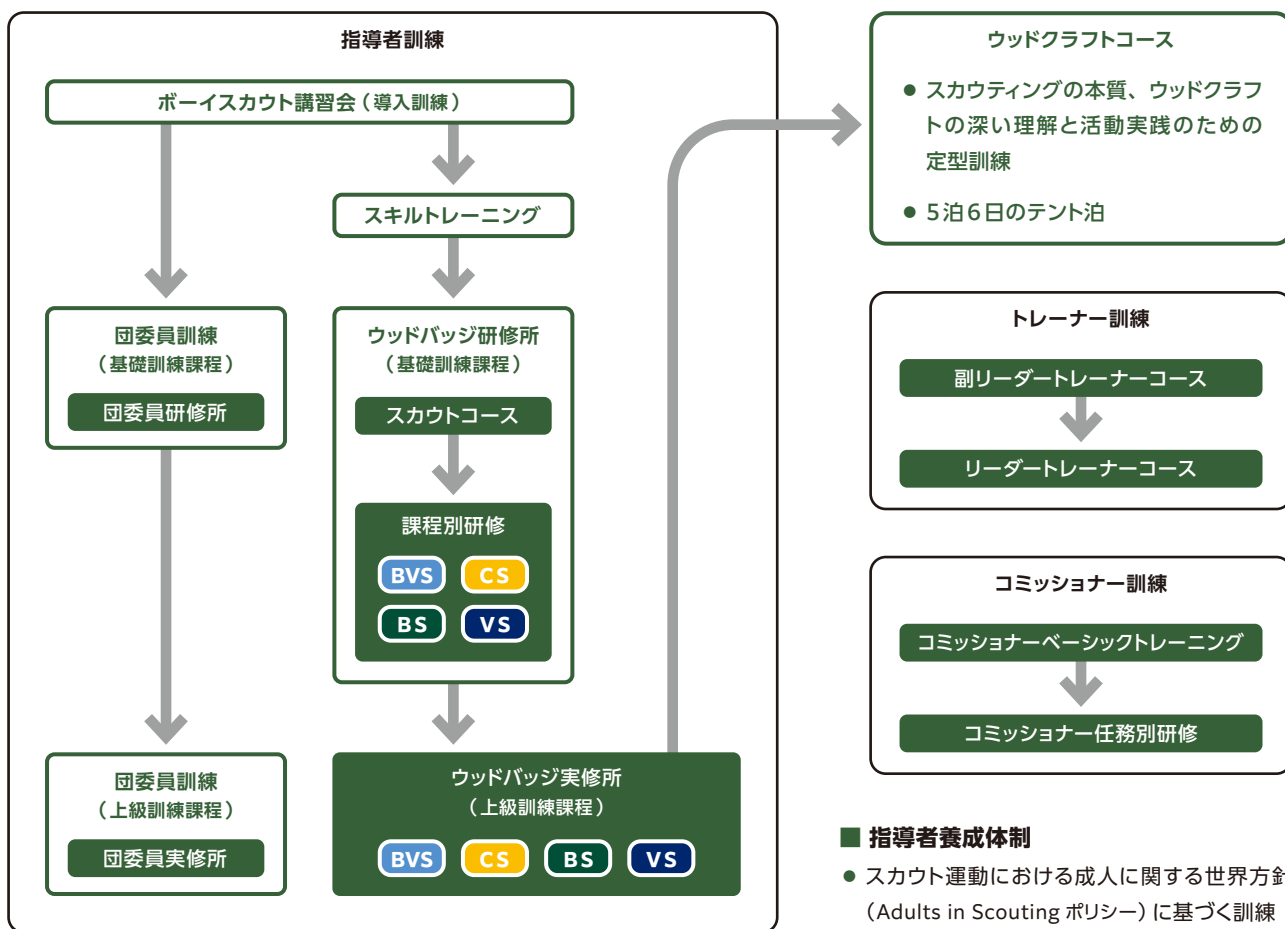
日本連盟では、スカウトが楽しいプログラムを体験できるよう、成人指導者の研修を実施しています。大きく分けて①隊指導者向け ②団指導者向け ③指導者を養成するための指導要員向けの3つで、それぞれの役務に応じたものになっています。また、研修は全国各地で開設しているため、ご自身が活動している近隣地域の研修に参加することができます。

今号では、隊指導者向け訓練の流れとウッドバッジ実修所についてご紹介します。

## 指導者養成に関する指針

指導者は日本連盟の掲げる目的（定款第3条）を達成するため、またその使命を果たすために、継続的かつ効果的にスカウト運動を推進しなければなりません。そのためには基本方針（教育規程1-4）に則った良質なプログラムをスカウトに提供し、彼らがそのプログラムに主体的に参画することで成長し、よき市民として社会に貢献することが重要です。

成人指導者は、スカウト運動の目的、原理、方法に賛同し、積極的に青少年のプログラム活動を支援する必要があります。



### ■ 指導者養成体制

- スカウト運動における成人に関する世界方針（Adults in Scouting ポリシー）に基づく訓練
- 個性、環境、能力に対応した支援や研修の提供
- 任務中の支援（インサービス・サポート）



### ■ ボーイスカウト講習会（導入訓練）

スカウト活動に興味があり、これから指導者になりたい方やスカウトの保護者などが対象。

ボーイスカウトの概要と基本的な方法を知ることができます。ボーイスカウト運動がどのようにして始まったのかなど、概要と基本方針を知り、ハイキングやゲームなどの体験を通じて学びます。[本誌2020年11月号 P10 参照]



### ■ スキルトレーニング

スカウト活動を楽しむ安全に行うために必要な、基礎的なスカウトスキル（ロープワークや野営技能など）を身につけます。隊指導者訓練においては、ウッドバッジ研修所（スカウトコース）に参加するための事前課題として、4つのスカウトスキルに関する細目履修を設定しています。

スキルトレーニングは、スカウトへの指導能力を高めるもので、隊指導者のプログラム推進能力の幅を広げることに繋がるため、指導者訓練への参加に関わらず、日ごろから自主的に取り組む必要があります。[本誌2020年11月号 P8 参照]

### ■ ウッドバッジ研修所（基礎訓練課程）

#### スカウトコース

全部門の指導者共通研修として、隊を編成し、3泊4日のキャンプ生活を通じてプログラム展開方法、スカウト教育法を理解する研修です。

#### 課程別研修

スカウトコースの研修を終えたあと、隊長としての責務を果たすことができるように各部門の特徴を理解し、部門ごとのプログラム実施方法を学び、スカウトに展開できるようにする研修です。



### ■ ウッドバッジ実修所（上級訓練課程）

研修所での体験と自隊での活動をもとに、さらなる理論的な隊運営と実践的かつ体験的な野外での活動を、野営によって体得するのがウッドバッジ実修所です。

ウッドバッジ実修所では、スカウト運動の価値を再認識し実践するため、スカウト運動の正しい活動方法を理解し、実際に体験することで、スカウトの活動内容をより実践的に身につけていただけます。特に第二教程では、講義や実習だけでなく、他の参加者やスタッフと交流しながら情報を交換することもとても重要です。参加者自身の課題や疑問点の解決、状況の改善のヒントを掴むきっかけになるかもしれません。研修内容をよく理解し、それを自身の隊で実践することで、スカウトたちの成長に大きく寄与することができます。

#### ■ 各課程の特徴と身につける内容

ビーバースカウト課程／ビーバー隊のプログラム運営実習、保護者へのアプローチ



カブスカウト課程／カブ隊のプログラム運営実習、カブのキャンプファイア



ボーイスカウト課程／一級旅行、ちかいとおきて、スカウティング技能



ベンチャースカウト課程／チームビルディング、アドベンチャー旅行、指導・支援の方法

### ■ 実修所の流れ

#### 第一教程（課題研究）

- コミッショナーやトレーナーの支援を受けながら、参加者がそれぞれ事前に取り組みます。

#### 第二教程（基本訓練）

- 3泊4日（ビーバースカウト課程、カブスカウト課程）または4泊5日（ボーイスカウト課程、ベンチャースカウト課程）のキャンプを実施します。
- 小グループを活用し、グループワークとして実施します。
- 講義やグループ討議、実習とキャンプ生活の体験を通じて学びます。
- スカウティングらしいプログラム企画や、スカウトと保護者、地域社会に受け入れられるためのアプローチについても学びます。

#### 第三教程（実務訓練）

- 第二教程で学んだことを実際に隊運営に反映して展開し、その結果を報告します。
- ※ 基礎訓練課程では、全部門指導者共通研修修了後にそれぞれ課程別研修を受けますが、上級訓練課程に全部門指導者共通研修はなく、初めから各課程に特化した研修に取り組みます。

指導者訓練方法は大きく5つに分類できます。今回、主に紹介したウッドバッジ実修所などの「定型訓練」のほか、特定のスキルを修得するための「定型外訓練」、「実務訓練」「個別支援」「自己研修」です。いくつかの訓練を組み合わせ、相互に連携する訓練を用いることで、指導者の訓練ニーズを満たすことができます。

団や地区での勉強会やコミッショナーへの支援依頼等によって、実修所参加の動機付けを行うことが、隊指導者のモチベーションを高めるこ

とも繋がります。一人でも多くの指導者が実修所へ参加し、より効果的なプログラムをスカウトに提供できるよう、身近な指導者同士で相互支援をしてください。

※令和4年度のコース開設予定は、日本連盟 HP をご覧ください。

[https://www.scout.or.jp/member/establishment\\_schedule\\_2022/](https://www.scout.or.jp/member/establishment_schedule_2022/)

# RCJ X (テン) 開催報告



**会期** 2021年11月23日(火・祝)～28日(日)  
6日間  
**参加者** 33県連盟220人(実行委員5人を含む)  
**ゲスト** 10人(台湾連盟)、5人(韓国連盟)  
9人(ベンチャースカウト)  
**テーマ** Hello, World!



「未来につながるコネクションをオンラインで」をコンセプトに、フォーラムや野営大会とは異なる新たな大会として、RCJ Xを開催しました。「Scouting Never Stops」を旗印に、200人以上の参加者と海外からのゲストがバーチャルキャンプ場に集結。プログラムへの参画と交流を通じて、社会に貢献する資質を養い、世界で活躍するきっかけを得ました。

## ■ プログラム

- 4つの期間前プログラム
- 私たちの奉仕活動
- VS 合同プログラム
- 開会式・閉会式
- Lifehack 紹介
- Cooking Time
- RS フォーラム
- インターナショナルナイト
- Let's 瞑想
- テーマトーク
- ウェルカムナイト
- 早朝ウォーキング



## ■ インターナショナルナイト

今回、RCJ 事業では初の海外スカウトの参加を実現。台湾連盟と韓国連盟から15人のスカウトが参加し、お互いの国のスカウティングや文化、ローバーコミュニティの話を共有しながら、参加者同士の交流を深めました。



バーチャルのキャンプ場に集まった参加者たち

尾形凜太郎 [宮城県連盟] 実行委員長より

RCJ X は、コロナ禍におけるスカウト同士の交流の場として、未来につながる関係づくりを目指して、0から作り上げた大会です。多くの課題や困難がありましたが、200人を超える参加者とともに無事6日間を終えることができました。本大会に関わっていただいたすべての皆さまに心より感謝申し上げます。RCJ X で得られた経験と交流が、これからの活躍に寄与できることを心より願っています。

RCJ X実行委員会

## ＼ 地元を旅立つスカウトの皆さん ＼

新しい年度になると、地元を離れて生活する方も多いと思います。活動地域を離れると、なかなかスカウト活動に参加できなくなってしまう方も多いのではないのでしょうか。

スカウトの登録には「従登録」という仕組みがあります。今回は、従登録先でも活動を継続しているスカウトから、この春地元を旅立つスカウトに向けてメッセージをもらいました。

[主登録] 静岡・豊田第2団  
[従登録] 京都・京都第36団  
小川 雄暉さん

2020年度 RCJ 京都連盟代表、近畿ブロック代表、京都連盟ガバナ派遣

**Q** 進学先で活動をしようと思ったきっかけを教えてください。

**A** スカウティング誌の新春名刺交換を見て、進学した大学にローバース (RS) があることを知って従登録しました。大学RSに加入し、そのまま京都ユースネットワーク (KYN) にも参加しました。

**Q** 従登録後の活動で困ったことや苦労したことはありますか。

**A** 地元ではないところで活動するにあたり、土地勘がないことと細かな風習の違いに苦労しました。慣れない土地を移動するので、最初は半信半疑で活動場所に向かっていました。京都連盟では、大学の存在感が非常に大きいです。大学RSに

所属すると自動的にKYNに所属することになるため、別々で活動しがちな大学RSと県連盟がうまく連携をして活動しています。

**Q** 最後に、これから従登録を考えている後輩スカウトにメッセージをお願いします。

**A** 新しい地域で活動をするためには、人間関係や環境を一から築く必要があり、最初は慣れないことに戸惑ったり、気疲れしたりすると思います。ですが、従登録することでスカウティングの広がりや新たな出会いが待っています。まずは、自団のリーダーや県連に相談してみたり、SNSを使ってコンタクトをとったりすることから始めてみましょう！

企業や団体とのタイアップによるコラボレーションバッジ

# カブスカウト対象 “新チャレンジ章”

2018年から取り組みを開始したカブスカウト対象「新チャレンジ章」。2022年度も新たなプログラムを追加します。自分が好きなことや興味のあることを見つけて、「挑戦したい」というスカウトの気持ちを育むと同時に、進歩の一環としてぜひご活用ください。

新しく仲間入り！



## ハイウェイナビゲーター

食べ物や衣服など、自分たちの生活に必要なものは「道路」を通じて私たちの手元に届きます。地域と地域とをつなぐ道路の種類に違いがあることや、安全・快適に利用できるように、道路が多くの人によって守られていることを知っていますか？

高速道路を通じて地域社会の発展と暮らしの向上を支える NEXCO 東日本（東日本高速道路株式会社）と、自分が住んでいる地域や道路の今と未来について一緒に考えましょう。

### 第2期申し込みスケジュール

バッジ申込 3月14日(月)～4月17日(日)

申込結果通知 4月18日(月)～4月21日(木)までに通知

バッジの送付 4月下旬から順次申し込み団へ発送

※ 月ごとに申し込みの締め切りと通知を行っています。詳しくは Web ページをご覧ください。

### 関連プログラムに取り組もう

#### YouTube動画を視聴しよう

NEXCO 東日本の YouTube チャンネルでは、未来の高速道路はこうになっているかもという動画を公開しています。アニメーションですので、楽しく視聴して、未来の高速道路について想像を膨らませてみましょう。



#### 高速道路を走る はたらく車を観察しよう

安全・快適に走れるように点検したり、除雪したり、事故のときにいち早く駆け付けたりと、作業の目的に応じた車が高速道路を管理しています。自分が住む地域にはどんな車があるのか、どんな車があったら良いかを調べ、考えたりしてみましょう。



### 申し込み受付中



フィールドマスター



セーフティエキスパート



フォレストガーディアン



ピカッと探検家



おなかエキスパート



STEM博士



サイバーセキュリティヒーロー

上記のプログラムは2022年度も継続する予定です。通常のチャレンジ章と組み合わせて、隊活動で活用してください。



今後の新しい情報や、プログラムの申し込みは、日本連盟 Web サイトをご確認ください。

<https://www.scout.or.jp/member/challenge-badge/>

「ボーイスカウトとあそぼう！  
ワクワク自然体験あそび」を振り返って

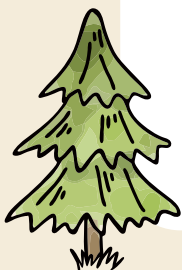
# 楽しく遊んで仲間を増やそう！ ワクワク自然体験遊び



2020年度に文部科学省から受託し、全国約512会場で展開した「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび」事業（以下、自然体験あそび事業）。2021年度は、日本連盟の単費事業として実施しました。

2021年3月号に続いて、今号では、大分県連盟の事例から、自然体験活動をスカウト募集に活かすポイントをご紹介します。今後、各団や地区等で体験会などを企画運営する際の参考にしてください。

## 事例から考える 体験活動のポイント



### 事例

## 大分県連盟

活動名／銀河鉄道 一発車オーライ！  
実施日／2021年12月4日（土）

会場／杵築市横岳自然公園  
参加者／対象児童（小2～小4）13人

### Point



### 加盟員減少地域で実施

本誌（2021年3月号/No.742）では、愛媛県連盟西条地区で、3回同じ内容の事業を実施し、地区内にあるすべての団が各回の幹事団として本事業に関わった事例を紹介しました。

今回紹介する大分県連盟は、加盟員数減少に苦しむ地域において県連盟が実施主体になり、地域で活動する団と協同で運営していました。これは、「県連盟全体の加盟登録人数の底上げを図る」という明確な意図をもった取り組みです。

このように、1つの団で事業を展開することが難しい場合は、県連盟や地区の支援を得ることも大変有効的です。特に2021年度は、複数団で協力をして1会場を運営するケースが多くありました。



## これまでの「ワクワク自然体験あそび」まとめ

### 2021年度の取り組み実績（2022年1月31日現在）

#### 1. 30県連盟で306会場の登録があり、4,976人の参加申し込みがありました。

前年から続くコロナ禍のなかにあっても、今年度の本事業開始当初には全国で300を超える会場での開催を予定していたことから、運営側である多くの団や地区等が本事業を活用しようと考え、準備していたことがうかがえます。また、実際には開催ができなかった会場もありますが、次回開催予定やキャンセル待ちの問い合わせなども含めた多くの反響がありました。

#### 2. 今年度は、1つの団が本事業を3回以上実施しているケースが多くみられました。

これらの団は、ふだんの隊集会を本事業の取り組みとして位置づけ、実施しています。ぜひみなさんの団でも、特別な準備をしなくとも、自然体験活動の提供回数を増やす試みを検討してください。

### 学校を通じたチラシの配付

初めて展開した2020年度は、文部科学省の委託事業ということもあり、「普段はなかなか協力を得られない学校からもチラシの配付を配慮してもらえた」という声が多く聞かれました。2021年度は日本連盟の単費事業として実施しましたが、「継続して3回以上の開催実績」という文部科学省の後援申請基準に満たなかったため、開催地ごとに都道府県や市区町村教育委員会の後援を得るようにご準備いただき、多くの県連盟や地区で対応いただきました。

その結果、チラシの配付については前年度と同様に学校の協力を得られたとの多くの声をいただいています。団委員長と学校長の顔が見える良好



Point

3

保護者にもプログラムを提供

2021年3月号では、岡山連盟西大寺第1団の「保護者にも子どもと同じ体験活動を提供する工夫」について紹介しました。今回の事例では、付き添いの保護者にも以下のようなプログラムを提供し、「指導者と保護者や保護者同士がコミュニケーションを取れる場」になるように意識されていました。

1. ボーイスカウト説明会

大分県連盟出身の著名人が出演するPR動画を用いることによって、保護者の興味関心を引くことに成功していました。

2. 肥後守を使った鉛筆削り体験

実際に肥後守（折りたたみ式ナイフ）を使って鉛筆を削る体験では、自分で鉛筆を削ったことのある保護者は1人もいませんでしたが、説明会とは異なる和気あいあいとリラックスした雰囲気で行進。指導者と保護者で自然に会話する様子が見られました。また、それに伴い、保護者同士の会話も弾んでいました。自然体験あそび事業の場で初対面の保護者同士が会話している場面は非常に珍しく、とても素晴らしい工夫だと思います。

3. 焚き付け用のフェザースティック作り

保護者が鉛筆削り体験で得た知識と技術を活かしてフェザースティックを作り、子どもは「パパ、ママの作ったフェザースティックで火をつけて、カートンドッグを作る」というストーリーで火起こし体験をすることで、帰宅後も保護者と子どもの間で共通の話題が生まれることを期待しているという点も見逃せない工夫でした。

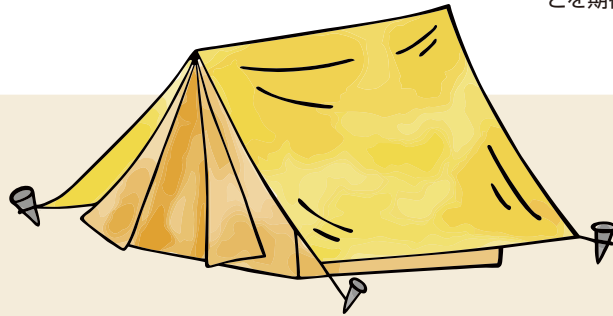
Point

2

メディアを巻き込んだ自然体験活動を

地元ケーブルテレビに依頼し、取材に来たアナウンサーにも子どもと一緒に自然体験活動に参加してもらうことで、その様子が長い尺で取り上げられ、アナウンサーの感想とともに本事業の趣旨をしっかりと視聴者に伝えられていました。

2020年度の本事業マニュアル①に記載しているとおり、報道機関に「報道発表資料」を提供することで、さまざまなメディアで取り上げられる可能性が広がります。どのようにしたら本事業を紹介してもらえるかを戦略的に考え、プログラムを工夫することも重要です。



な関係を築くことが大切ですので、事業終了後は改めて学校に挨拶に出向くなどの配慮をお願いします。

※ 都道府県、市区町村教育委員会から後援を得るための手続きや Point2の報道発表資料の活用等については、2020年度に配付した『ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそびマニュアル①ー「体験活動の進め方」編ー』をご覧ください。



2022年度の自然体験あそび事業

2022年度も「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび」事業を実施する予定です。

実施する際のエントリーシステムについては、年度の早い時期から年度末まで、できる限り通年でお使いいただけるように準備を進めています。

引き続き、全国の団で本事業を実施していただき、各地域におけるボーイスカウト運動への認知度を高めるとともに、全国各地で1人でも多くの子どもに自然体験活動の場を提供できるよう、県連盟や地区、団での実施の検討をお願いいたします。

団支援・組織拡充委員会

# スカウティングと信仰

「信仰をもつ」「信仰心を育てる」と一言で表されますが、指導するのはなかなか難しいものです。しかしながら、私たち指導者はさまざまな工夫を凝らして、スカウトたちに信仰心や宗教心を教えていかなければなりません。

本誌では毎号、活動や日常生活における信仰についてさまざまな切り口で触れていますが、今一度「スカウティングと信仰」についてまとめてみたいと思います。

## 1. はじめに

多くの宗教の教義は、心の支えを与えつつ、より良い社会（世界）を創ることを目指すものになっています。それぞれの教えに違いはありますが、多くの宗教が両親をはじめとする先祖への感謝から始まり、私たちの生活を支えている人やモノ、自然への感謝と愛護が含まれているのではないのでしょうか。

## 2. 「感謝」と「手を合わせる」ということ

先述のとおり、感謝とは信仰の始まりではないかと思えます。

感謝の対象はさまざまですが、代表的な宗教の多くでは、感謝の心をもって祈りを捧げ、儀礼を行っています。

年末年始、皆さんも感謝をもって神仏に手を合わせる機会があったのではないのでしょうか。そのとき、口から出る言葉が「お願いします」であっても、心の中では「神さま（仏さま）ありがとうございます」と唱えていたのではないのでしょうか。

日本では、多くの方が「手を合わせる」という動作を経験しているでしょう。この動作は、相手に何かをお願いするときによく使われますが、これは願いを叶えてくれることに対して感謝を表す態度だと思われまます。手を合わせること、拝むことが「祈る」という信仰へ繋がっていくのです。

## 3. 各年代における信仰奨励

ビーバー年代より前の幼年期でも、手を合わせて祈るという行為が自然と身についているのではないのでしょうか。日本に昔からある祭りや風習、季節の行事をうまく活用し、手を合わせて祈るという動作をくり返し行うことが大切です。指導者が動作の意味や導きを話すことで、ビーバー年代の信仰奨励へと繋げていきましょう。

カブブックには最初に「信仰とたしなみ」という課目があり、学年によって「笑顔」「感謝」「心がけ」という項目で信仰を促しています。カブ年

### 宗教章



※宗教関係者の会 スカウトおよび指導者に明確な信仰を奨励し、その支援を通じて、個々の優れた人格形成に貢献するとともに、内外にボーイスカウト運動を普及し、青少年の健全育成に寄与することを目的とした、全国の宗教教導職や信仰奨励に取り組んでいる有志による会。

- 役務
- (1) スカウト・サービスにおける講話の提供を行う。
  - (2) ボーイスカウト指導者への信仰奨励の指導と協力を行う。
  - (3) ボーイスカウトにおける宗教儀礼等を行う。
  - (4) 日本連盟主催大会における信仰奨励等に伴う奉仕に参加する。
  - (5) スカウトが身近で宗教章や信仰奨励章に取り組めるよう協力教師を紹介し、支援する。



代は「組」という固定的なメンバーで活動しますが、「笑顔」「感謝」「心がけ」は仲間と接するときの良い指針になり、組の結束や相互関係の構築にも役立つでしょう。これらの課目を活用して、隊長から信仰について話す機会を作ると良いと思えます。

ボーイ年代になると信仰奨励章の取得が進級要件に入り、より具体的に信仰に取り組むこととなります。信仰奨励章は、スカウトタウン・サービスを中心に、アンノウンスカウトの逸話や班での奉仕活動、信仰する教宗派の宗教儀礼への参加や教導職から話を聞く、B-Pのラストメッセージを班内で話し合うなど、信仰を深めることで取得できます。年少部門と同様に、くり返し実施することで理解を深め、活動の中で日常的にスカウトタウン・サービスを行うようにすることが大切です。

ベンチャー年代のスカウトには、宗教章を取得するようにぜひご指導ください。自身の信仰する教宗派のことを学び理解し、多くのスカウトが明確な信仰心をもつよう願っています。

ローバー年代および指導者は、日本連盟の規程に従って信仰をもち、スカウトの指導にあたらなければなりません。明確な信仰をもつことで、その言葉はスカウトへより深く伝わりまます。

## 4. おわりに

E.E. レイノルズは、著書『よい青少年をつくるには』の中で、『ベーデン・パウエルによれば、スカウト活動とは「少年に、生活における個々の責任についての実際の知識を与え、日常生活に宗教の教えを実践することを教えこむことを目的とする」ものである』と書いており、スカウティングと信仰について関連の深さを示唆しています。

信仰奨励委員会は宗教関係者の会<sup>\*</sup>と協力し、スカウトが日常生活において「教え」を実践していけるよう、今後も信仰奨励を推進していきます。

信仰奨励委員会

# ニッポン全国 元気団 紹介

## 山梨連盟 富士吉田第1団

日本一の標高と美しさを誇る「富士山」の北麓、富士吉田市を拠点に富士五湖周辺で活動している富士吉田第1団は、1966（昭和41）年に発足し、コロナ禍でもほとんど人数を減らすことなく、現在、スカウトと指導者あわせて100人規模で活動している。隊指導者の多くがスカウト経験者という富士吉田第1団に、「元気の秘訣」を伺いました。[2022年1月 オンラインにて]



## 団出身の指導者陣で各部門の活動を大切に

### それぞれの隊活動を大切に

隊活動を大切にしている富士吉田第1団。山や湖といった恵まれた自然環境の中で、スカウトたちはのびのびと活動を行っている。

ビーバー隊は、とにかく仲良く楽しく遊ぶ。隊指導者の中で最年長のビーバー隊長は、自身が孫と遊ぶ感覚で楽しみながら日々の指導にあたり、スカウトが「また来たい」と思う集会にすることを心がけている。たとえば、活動中に、小学2年生のスカウトに「今日の隊長」を任せることで、子ども同士の世界を広げ、活動を盛り上げるのも工夫のひとつ。

常時20人以上で構成されるカブ隊は、身近な山や川でのハイキングなど、この地域ならではの自然の中で



活動を楽しんでいる。近隣にボーイスカウトがない自治体もあり、富士吉田市内外の複数校から子どもたちが集まっているため、活動範囲が広いことも好条件だという。自身も幼少期から活動してきたカブ隊長は、近年ますます重要になっている安全面に配慮しながら、以前と変わらず野外中心の活動を続けることに軸を置いている。

自然の中でキャンプを重ね、夏の長期野営や大会参加などを中心に活動しているボーイ隊。ここ2年はコロナ禍で宿泊活動や対面集会に制限もあり、オンラインでの活動に切り替えた。活動の継続を第一に、どのような形でスカウトが関わり合う機会を多くもつことを大切にしている。また、欠席しても別日にフォローするなど、きめ細かな配慮でスカウトの参加率を維持。現在は、以前のように野外で思い切り活動できる日を心待ちに、日々準備しているところだ。

県外への進学希望者が多いベンチャー隊は、感染予防策を講じながら、2、3か月に一度のペースでキャンプをしている。中には、塾が終わってから合流するスカウトや、朝になって



キャンプ場から直接部活に行くスカウトがいるなど、自身の生活スタイルとスカウト活動を両立している活発なスカウトが多い。また、県内他団のスカウトとの合同キャンプも楽しみの一つ。他にも隊長の家に集まって食事作りをするといった集会もあるようだ。

ローバー隊は、コロナ禍によって活動の機会は限られているが、若者の間で話題の料理やスカウト以外でも楽しめる活動など、地域の仲間たちとSNS等で繋がりながら、「今できること」に取り組んでいる。

団としては、「まずはスカウトが自分たちの活動を思い切り楽しんで、いずれ指導者として帰ってきてくれたら」と考えている。団出身の指導者が多いからこそ、「自分たちもそうだったように、思いきりスカウト活動を楽しむことができれば、いずれ指導者として団に戻ってくる」と信じて止まない。

### 保護者との関わりと、地域の支援

新規入団の多くは保護者の口コミから。希望者はどんどん集会に参加してもらい、上進時期に揃って入団する。

ビーバー隊では保護者が活動に付き添う団も多いが、この団では普段の活動に保護者は参加せず、クリスマス会などで成長した姿をお披露目。保護者会も年1回。その分、保護者には集会の写真をSNSで共有し、活動への理解を深めてもらう。そのため、SNSは欠かせないツールだという。

毎年秋には、勧誘の取り組みとして、団全体でスカウト体験会を開催。ボーイ、ベンチャー、ローバーの各スカウトがチェックボー

ントを担当し、ビーバーとカブは友だちを連れて来てみんなで楽しむ。スカウトたちが中心になって運営していることが好評を得ている取り組みだ。

財政面では、地域の支援が大きい。団創設当初から、地域の事業経営者などの方が賛助会員として団を支えてくれている。そして、賛助会員を増やすための実動部隊は団委員が務め、隊指導者が隊活動に専念できるようにしていることもポイントだという。さらに、市教育委員会がボーイ・ガールスカウト推進本部を設置して活動を応援してくれるなど、周囲のサポートも手厚い。

### 各部門を繋ぐ伝統の鼓隊

昔からあった鼓隊はしばらく活動を休止していたが、発団30周年を記念して平成8年に活動を再開。カブ隊を中心に、市の



お祭りで演奏発表するなど、地域で活躍している。部門を超えたスカウトの教え合いや、指導者の助け合いの機会にもなり、団全体の連携を強めることに繋がっている。

「演奏発表の機会や、一緒にコラボしてくれる隊などあれば声をかけてもらいたい」と、全国の団との交流が増えることを楽しみにしている富士吉田第1団は、伝統を守りながら歩み進めていこう。



お話を伺った指導者の皆さん。気心知れた仲間たちによる笑顔の絶えない団。「スカウトたちの楽しい活動を見守りたい」という指導者の共通の想いと、風通しの良い雰囲気伝わってきました。

# スカウトソングを歌おう♪

## -手作りリサイクル楽器の活用事例-

コロナ禍で、以前のようにスカウトソングを思いきり歌うことが難しい状況が続いています。歌うのが難しい分、リサイクル楽器を手作りして、スカウトソングを演奏してみましょう。

不用品をリサイクルして楽器を作れば、資源の有効活用にも繋がります。さらに、仲間とリズムを合わせて演奏することで、歌うことが苦手なスカウトも一緒にスカウトソングを楽しめます。

### プラブロック（空のボトル打楽器）を作ってみよう

「コン コン」とかわいい音が鳴る打楽器です。歌に合わせて、ボトルの底をたたいてみましょう。打楽器の音で気分が盛り上がります。



### 「えんやらや」(ビーバー歌集 P.24)

♩ = 116

1. いまは いまは すすむるとき えんやら  
 2. いまは いまは たべるとき むしやむ  
 3. いまは いまは うたうるとき ララ

♩ = 116

プラブロック

### ペット太鼓（ペットボトル太鼓）を作ってみよう

「ポンツ」と響いた音が鳴る太鼓です。ペットボトルの大小で音の高さが変わります。リズムを取ってみましょう。



### 「とびだせ の山に」(ビーバー歌集 P.20)

♩ = 120

1. うたのーすきな げんきな子 みんなとびだせ  
 2. ゲームのすきな げんきな子 みんなとびだせ

♩ = 120

上段：小太鼓、下段：大太鼓

### 三角カズー（牛乳パック笛）を作ってみよう

「ブーブー」と震える音が鳴る、口にくわえて歌う楽器です。口笛の代わりに鳴らしてみましょう。吹く際にはスカウト同士、距離を取るようにしましょう。



### 「ぼくの名は金太郎」(カブ歌集 P.28)

(口笛でもよい) カウ

出展：Web サイト「リサイクル音楽家!? 上畑美佐江のリサイクル楽器手作り工房」(リサイクル楽器展示室 II、III)  
<http://www.fan.hi-ho.ne.jp/uehata/>

## スカウトソングをもっと身近に！

CDを活用して、スカウトソングをより身近なものにしましょう。工作やロープワークなどを行う際にBGMとしてスカウトソングを流すと、メロディーや歌詞が自然と耳から入り、スカウトソングを覚えることができます。聞き覚えのあるメロディーとして、スカウトが思わず口ずさみたくなるかもしれません。現在の歌いづらい状況下では、ハミングで楽しむのもひとつです。

音は一瞬で消えますが、音楽で得た感銘は心に深く残ります。プログラムやシーンに応じてスカウトソングを活用することで、勇気や感動が得られ、人生の道標になることもあるかもしれません。

諸先輩方が「歌は心の栄養」「音楽は心をつにつにしてくれる」と歌い継いできたスカウトソング。ビーバー年代から親しみ、子どもから大人への過渡期にあたるボーイ年代以上のスカウトには、スカウトソングを通じて人生観や徳を養うスカウト精神を身につけてほしいものです。

スカウトソング特別委員会



■ 野外活動のための安心・安全講座

## 本当にそれでいいのかな？

### ～計画書作成、下見実施、保険加入のあるある～

スカウト活動において、私たちは安全について特に注意を払い、計画書の作成や下見、保険加入など、さまざまな対策に努めています。しかしながら、慣れや忙しさから、その本質をつい忘れてしまうようなことはありませんか。

今号では、指導者に起こり得る「あるある」を事例に、自分の行動を振り返って考えてみましょう。

#### 安全計画書あるある ～ビーバー隊の隊集会にて～

- 団委員長** 「入隊式後初めての集会だから、ちょっと見に来ました。活動にもってこいの場所ですが、いくつか危なそうなところがあるようですね。安全計画書はどうなっていたかな？ 隊長、ちょっと見せてもらえますか？」
- 隊長** 「あっ…… 車の中に置いたままです。副長、ちょっと見せてくれるかな」
- 副長** 「私はリーダー会議を欠席したので、計画書をもらっていません」

✓ 安全計画書は「作ること」が目的になっていませんか？  
作ること「安心」していませんか？



計画書作成の際、プログラムを実施するうえで想定される危険やリスク（やけど、溺れる、熱中症等）を把握し、その対処法（事前準備、監視、救命具の準備、水分補給等）を検討します。そうすることで、計画書の作成過程で、プログラム上の安全対策を立てることができます。

また、計画書で情報を共有し、指導者会議や団会議等でチェックを重ねることで、より充実した安全対策ができます。

#### 下見あるある ～カブ隊のリーダー集会にて～

- 隊長** 「8月の隊集会はキャンプですが、場所は〇〇山キャンプ場で決まりですね」
- D L 1** 「あのキャンプ場は、いい場所だと聞いています。さっそく下見ですね」
- D L 2** 「私、そこにはよく行くのですが、近くに美味しいパスタのお店があるんですよ」
- 副長** 「じゃあ、早めに出かけて、打ち合わせを兼ねてランチでもしましょうよ」
- 隊長** 「日程は来週の日曜日でどうでしょう？」
- D L 1** 「その日なら行けます」
- D L 2** 「私もその日は大丈夫です」

✓ 下見は「行くこと」が目的になっていませんか？



安全に活動するためには、原則として下見が必要です。活動場所を実際に確認することで、具体的な安全対策ができます。

裁判例では、下見は「危険発生に関する未知ないし不確定要素を把握して取り除く」ものとされています。下見をすることで具体的な危険を予測し、その危険を除去することが求められます。

#### 保険あるある ～団会議でのボーイ隊長の報告にて～

- 隊長** 「今、お配りしたのが、ボーイ隊の夏キャンプの計画書です」
- 団委員長** 「スカウトがチャレンジしがいのある、冒険的なプログラムですね。ただ、この活動は事故も起こりやすそうだし、保険の対象にはならないのでは？」
- 隊長** 「『そなえよつねに共済』の手引きを見たら、適用されるみたいです」
- 団委員長** 「それなら安心ですね!!」

✓ 保険に入っていたら「安心」で終わっていませんか？



どんなによい活動でも、事故が起こってしまえば最悪の活動になってしまいます。指導者は、活動において第一にスカウトの安全を確保しなければなりません。

安全を確保するためには、日ごろから知識と技能、安全に向けた態度を持ち合わせておくことが大切です。

参考書籍 / 「安全ハンドブック ～ダイナミックなスカウティングのために～」(2021年4月発行)

「安全計画書」「下見」「保険」は、どれも安全を確保するうえで大切で欠かせませんが、上記のように、それぞれ「作成」「行くこと」「加入」自体が目的になってはいませんか？

スカウトが「安全」に、指導者が「安心」して活動するために、それぞれの本当の意味を再確認してみましょう。

「セーフ・フロム・ハーム」・安全委員会

# スカウティングとSDGs

— 一緒に行動しよう！ 持続可能な社会のために —

今年度を通じて、新しい環境教育プログラム「Earth Tribe (アース・トライブ)」について掲載してきました。プログラムの実践を通じて地域の課題を見つけ、その課題に取り組むことがSDGsの達成に繋がります。私たちがなぜ地球のためにアクションを起こさなければいけないのか、Earth Tribeを活用して環境について考えながら、団や隊の活動を活性化していきましょう。各種バッジの着用位置や記事の取り扱いと合わせてプラスチック課題に関する取り組みを紹介します。



## 健康な惑星のために

Earth Tribeを通じて、多くのプラスチックが使われる社会に対しての問題意識を改めてもってきましょう。

日常生活を送るうえで、プラスチック製品を使用する機会は多くあると思います。プラスチックは軽さや丈夫さ、扱いやすさなどから重宝されるとても便利な素材ですが、その一方で海洋ごみやマイクロプラスチックとして海を汚染してしまう問題を抱えています。

便利であるからこそ、適切な方法で利用し、プラスチックを使い捨てずにリサイクルする方法はないのか、代替品の活用はできないのか、問題意識をもって行動することが求められています。

地球が健康な惑星であるために、あなた自身が行動を起こし、汚染問題に取り組みましょう。

## 【実例】ごみアートを作ってみよう

ごみアートとは、集めたごみを洗浄・消毒し、それらを素材として使用した作品です。

ごみ拾いをするだけでなく、捨てたごみをアート作品にすることで、スカウトが楽しみながらごみ問題についてことができます。

また、ごみアートは作るだけでなく、作品を見せることで多くの人に環境問題について考える機会を提供するという効果もあります。ぜひ活動に取り入れてみてください。



大阪・堺第25団  
宮本佳奈ローバースカウト

「プラスチックごみがどうして有害なのか、海について、地球について、考えるきっかけになります。これからの未来を生きる子どもたちが、生き抜くための力と知識を養うきっかけになるプログラムです」

## 記事類の着用

Earth Tribeでは、①知る ②協力する ③実行するのステップでプログラムに取り組めます。最初の「知る」のステップが完了したら**Earth Tribe バッジ**を、続いて「協力する」「実行する」の細目を履修すると、プログラムごとの**チャレンジバッジ**を制服に着用することができます。

環境プログラムに取り組む意思表示としてバッジの取得を目指して、プログラムに取り組みましょう。



## チャレンジバッジ

すべての年代で共通のバッジ。スカウトのみが着用することができ、制服右袖もしくはタスキに、他の選択課目を含めた取得順に着用します。プラスチック、ネイチャー、エネルギーの3つの章に挑戦できます。



## Earth Tribe バッジ

制服左胸ポケットの上方に着用します。100周年記念章を制服の外側に、Earth Tribe バッジを内側（制服中心部側）に並列で着用します。



※ Earth Tribe の各種記事類は、4月より販売を開始します。品名、価格などの詳細については、日本連盟 Web サイトをご確認ください。

※ 世界スカウト環境プログラムは、2022（令和4）年3月末日をもって終了し、4月から本プログラムに移行します。すでにバッジを取得しているスカウトは、上進するまで着用を継続することができます。

# どんなプログラムに挑戦できるの？



## プラスチックチャレンジ

Healthy Planet —健康な惑星—

環境汚染から水や土地の生態系を守り、回復する

より良い未来のため、他者や自分にとって良い行動をとることで人は成長します。このプログラムでは、環境汚染が地球にもたらす影響や汚染の原因、そしてそれを減らしていく方法を学びます。私たちは生態系の恩恵として食料や水を得ており、環境が汚染されると生活に影響が及びます。

環境を守るため、私たちは地域社会、企業や団体などと連携し、使い捨て用品の削減、再利用、リサイクルなどを推進していかなければなりません。



### STEP 1

## 知る

- ビーバースカウト** 身近にあるプラスチック製品を10個見つける。
- カブスカウト** 温度計と湿度計の読み方を知り、1か月間、温度と湿度、天候を調べて記録する。  
※チャレンジ章 気象学者アと共通
- ベンチャースカウト** キャンプにおける用便、ごみ処理ならびに食糧保管について、衛生上注意する点を知り、実際に1班が使用するのに十分な便所、ごみ穴を作った経験があること。  
※環境衛生章 細目6と共通



### STEP 2

## 協力する

- ビーバースカウト** 家の人の手伝いをして燃えるごみとプラスチックごみを分別してみる。
- カブスカウト** ポリ袋を減らすためにできることを考えて、自分で実行できることを組集会または隊集会で発表する。
- ボーイスカウト** 自分が1週間で使用したプラスチック製品や容器を調べて、その使用を減らすための方法を考えて班または隊で話し合う。



### STEP 3

## 実行する

- ボーイスカウト** 日常の掃除を自発的に行い、道路・駅前など公共の場所の清掃や町の美化活動、再資源化活動に積極的に参加すること。  
※環境衛生章 細目2と共通
- ベンチャースカウト** プラスチックごみの削減をテーマとしたプロジェクトを実施し、その内容を報告する。  
※富士スカウト章 課目6と共通
- ローバースカウト** ステップ1～3学習目標の順序で、プラスチックが自然環境に与える影響を削減するために地域社会を巻き込んだプロジェクトを実施し報告する。



わたしたちの地球を守ろう  
~Earth Tribe

<https://www.scout.or.jp/member/earthtribe/>

※ 細目は一部を抜粋して紹介しています。詳しい情報は日本連盟 Web ページに公開している「Earth Tribe 隊長ガイド」をご覧ください。

# ローカルホットライン Local Hot Line

団・地区・都道府県連盟だより

- … 団
- ☒ … 地区
- … 都道府県連盟
- ◇ … その他

## 新潟 団で伝統の鍋募金を2年ぶりに実施

糸魚川第1団 団委員長 井伊 光紘

糸魚川第1団では、昭和39年の発団当時から続く鍋募金を2年ぶりに実施しました。三脚にのせた鍋に募金を入れていただく地域伝統の形で、

市内で協力を呼びかけて集まった募金は、糸魚川市の市長に届けました。



糸魚川第1団に所属する小学5年と3年のカフスカウト隊員が、集まった募金を鍋に入れて米田市長へ届けた

年の瀬の「鍋募金」が伝統活動となつている日本ボーイスカウト糸魚川第1団(井伊光紘団委員長)は28日、糸魚川市内で協力を呼び掛けて集めた本年度の「歳末たすけあい」実施できなかった

糸魚川第1団に所属する小学5年と3年のカフスカウト隊員が、集まった募金を鍋に入れて米田市長へ届けた

「歳末たすけあい」募金を市へ届けた。同団の街頭募金は3カ所、1カ所のみ、1時限半と決めて感染予防を講じて取り組んだ。当日はカフスカウト隊の小学3、5年生2人を中心に、リーダーも加わって店舗前に並んだ。18日に寺町1の正覚寺で行われた上進式で、3年生隊員はビーバー隊(年長く小队(小3く小5)へ、5年生隊員はカフスカウト隊の最終課程コースへそれぞれ進んだ。上進式で「真面目にしっかりとやります」と約束した通り、2人は寒さに負けず「協力をお願いします」と元気な声を響かせた。買い

糸魚川タイムス (2021.12.29)

### 伝統「鍋募金」2年ぶり実施

歳末たすけあい 海外たすけあい 小学生2人が活動

ボーイスカウト 糸魚川第1団

物客らが足を止めて「寒い中、苦勞さま」「頑張つてね」とねぎらいと励ましの声を掛け、社会の一助にと鍋の中へ善意を寄せていた。

小銭が詰まった袋もあり、山口副団委員長は「昨年(募金活動

を休んだこともあったが、今年はいくつかの善意が寄せられたと感じている」と感謝した。募金額は歳末、海外合わせて約4万円。カブ隊2人が鍋に入れて



募金入れの鍋を設置して買い物客らに協力を呼び掛けた(19日、ハッピー奴祭川店前)



## 兵庫 団で「オンラインで「団営火」を楽しみました!

神戸第43団 団委員長 小谷 重男

神戸第43団は、2021年に発団50周年を迎えることができました。当団では、団営火を毎年恒例行事として行っており、「この記念すべき年に自粛するのは非常に残念である」と、隊指導者と団委員の皆さんが知恵を出し合って、オンラインによる「リモート団営火」を実施しました。

ローバー隊の進行で、クイズアプリによる「50周年早押しクイズ」にライブ参加し、ベンチャー隊の探検旅行報告とローバー隊の海外活動報告を映像を見ながら興味深く聞きました。また、各隊スカウトと

リーダーが3つの密を避けて撮影したスタンツ映像を見て、盛り上がりました。

オンライン参加者約100人がこれまでのファイアを囲んだ団営火に負けず劣らずの思い出に残る団営火を満喫しました。早くもオンラインクリスマス会のリクエストも聞こえてきています。

これからもコロナ禍に負けず、「Scouting Never Stops!」のもと、創意工夫して活動に取り組んでまいります。



# 福井 ■福井連盟結成70周年を迎えて

県連盟事務局 田中 多喜子

1950年7月22日、13隊336人で結成された福井連盟は、2020年に70周年を迎えました。コロナ禍で1年延期し、2021年10月17日(日)、ふくい健康の森において簡素ながら式典とスカウト大会を行いました。スカウトたちは、久しぶりの自然環境の中で、寒さも忘れて体験ブースにチャレンジしました。

70周年式典に先立ち、県内12の参加団による清掃活動(計70kmの道のり)を行いました。さ

らに「エコキャップ運動」として、ポリオワクチン73人分にあたる147kgのペットボトルキャップを各家庭から回収しました。

スカウトや保護者からは「久々の活動で楽しかった」「多くのスカウトと交流できてうれしい」「エコキャップがたくさん集まって良かった」などの声が届き、スカウトたちによって70年の歴史が繋がられてきたのだと、感慨深い記念日になりました。

## 維持会員(敬称略)

スカウト運動を財政面からご支援いただいている個人・法人会員の方々です。

ご支援ありがとうございます 2021年11~12月度

### 【北海道】

齊藤 満  
喜多 英司  
三国 久介  
高野 ひとみ  
BS北海道連盟  
理事会一同

### 【青森】

葛西 俊人  
【岩手】  
BS岩手連盟  
【宮城】  
和田 剛和  
日下 清  
BS仙台27

### 【秋田】

津谷 正毅  
乳井 豊彦  
【山形】  
大沼 保義  
【茨城】  
吉永 西嶋  
八城 健彰  
津久井 一茂  
横川 浩一  
白石 陽一  
八木 雄二  
八城 貞子

### 【栃木】

齊藤 幸男  
【群馬】  
小暮 雅丈  
原 義裕  
夏目 正賢  
清水 賢次  
渡辺 保

### 【埼玉】

小出 義昌  
高橋 寿一郎  
金重 正晴  
森 正晴  
島村 圭一  
一之瀬 真弥  
平松 義明  
小川 岩夫  
若松 広司  
山崎 芳廣  
BS蓮田3  
BS宮代1  
BS桶川1  
BSさいたま1  
BSさいたま204  
育成会

### 【山梨】

高橋 寿一郎  
金重 正晴  
森 正晴  
島村 圭一  
一之瀬 真弥  
平松 義明  
小川 岩夫  
若松 広司  
山崎 芳廣  
BS蓮田3  
BS宮代1  
BS桶川1  
BSさいたま1  
BSさいたま204  
育成会

### 【東京】

一之瀬 真弥  
平松 義明  
小川 岩夫  
若松 広司  
山崎 芳廣  
BS蓮田3  
BS宮代1  
BS桶川1  
BSさいたま1  
BSさいたま204  
育成会

### 【千葉】

菊地 康介  
栄 千鶴子  
片寄 朗  
高野 ひとみ  
小野寺 克文  
脇本 直哉  
堀田 清乃  
森 真紀  
中川 和久  
鈴木 町枝  
野村 茂樹  
永瀬 利彦  
BS千葉1  
BS千葉22

### 【神奈川】

須藤 真司  
高野 新平  
斉藤 彰  
大村 貞雄  
須藤 守之  
河村 育雄  
足利 靖之  
吉原 滋彌  
瀨戸 清規  
遠藤 直樹  
菅原 信浩  
中鶴 英昭  
木村 寿宏  
上野 晋一郎  
山本 明彦  
宮本 宏志  
BS横浜94  
BS海老名3  
BS伊勢原育成会  
命徳 寺  
横江セガワ  
長谷川洋一

### 【新潟】

須藤 真司  
高野 新平  
斉藤 彰  
大村 貞雄  
須藤 守之  
河村 育雄  
足利 靖之  
吉原 滋彌  
瀨戸 清規  
遠藤 直樹  
菅原 信浩  
中鶴 英昭  
木村 寿宏  
上野 晋一郎  
山本 明彦  
宮本 宏志  
BS横浜94  
BS海老名3  
BS伊勢原育成会  
命徳 寺  
横江セガワ  
長谷川洋一

### 【富山】

高野 新平  
斉藤 彰  
大村 貞雄  
須藤 守之  
河村 育雄  
足利 靖之  
吉原 滋彌  
瀨戸 清規  
遠藤 直樹  
菅原 信浩  
中鶴 英昭  
木村 寿宏  
上野 晋一郎  
山本 明彦  
宮本 宏志  
BS横浜94  
BS海老名3  
BS伊勢原育成会  
命徳 寺  
横江セガワ  
長谷川洋一

### 【石川】

高野 新平  
斉藤 彰  
大村 貞雄  
須藤 守之  
河村 育雄  
足利 靖之  
吉原 滋彌  
瀨戸 清規  
遠藤 直樹  
菅原 信浩  
中鶴 英昭  
木村 寿宏  
上野 晋一郎  
山本 明彦  
宮本 宏志  
BS横浜94  
BS海老名3  
BS伊勢原育成会  
命徳 寺  
横江セガワ  
長谷川洋一

### 【福井】

田中 多喜子  
廣昌 宏明  
辻裏 宏忠  
清水 正喜  
【長野】  
犬飼 康元  
木下 昭男  
太田 治生  
【岐阜】  
北條 昌彦  
安田 勝雄  
大野 俊雄  
水谷 憲昭  
古家 章  
古家 恭子  
渡辺 安昌  
曾我 康  
渡辺 芳弘  
改田 哲  
武井 拓運  
小田 紘敏  
柳原 幸一  
高田勝実  
浅野木材(株)  
伊藤配管工業(株)

### 【愛知】

浅野木材(株)  
伊藤配管工業(株)  
山城 厚生  
大川 靖夫  
近藤 由雄  
近藤 弘  
鈴木 均  
富山 貞男  
中嶋 正志  
小城 茂子  
大山 正晃  
北村 誠  
芝田 良雄  
大澤 晶  
丸山 浩孝  
伊藤 正廣  
前田 左近  
渡辺 聡  
勝保 昇  
久原 宗仁  
志賀 裕人  
小笠原 妙香  
BS富士6  
BS静岡10育成会  
BS清水地区  
BSサリース  
【新潟】  
清水 修  
【石川】  
浜本 茂樹

村山 和光  
飯田 一郎

### 【福井】

田中 多喜子  
廣昌 宏明  
辻裏 宏忠  
清水 正喜  
【長野】  
犬飼 康元  
木下 昭男  
太田 治生  
【岐阜】  
北條 昌彦  
安田 勝雄  
大野 俊雄  
水谷 憲昭  
古家 章  
古家 恭子  
渡辺 安昌  
曾我 康  
渡辺 芳弘  
改田 哲  
武井 拓運  
小田 紘敏  
柳原 幸一  
高田勝実  
浅野木材(株)  
伊藤配管工業(株)

### 【愛知】

浅野木材(株)  
伊藤配管工業(株)  
山城 厚生  
大川 靖夫  
近藤 由雄  
近藤 弘  
鈴木 均  
富山 貞男  
中嶋 正志  
小城 茂子  
大山 正晃  
北村 誠  
芝田 良雄  
大澤 晶  
丸山 浩孝  
伊藤 正廣  
前田 左近  
渡辺 聡  
勝保 昇  
久原 宗仁  
志賀 裕人  
小笠原 妙香  
BS富士6  
BS静岡10育成会  
BS清水地区  
BSサリース  
【新潟】  
清水 修  
【石川】  
浜本 茂樹

### 【三重】

浅野木材(株)  
伊藤配管工業(株)  
山城 厚生  
大川 靖夫  
近藤 由雄  
近藤 弘  
鈴木 均  
富山 貞男  
中嶋 正志  
小城 茂子  
大山 正晃  
北村 誠  
芝田 良雄  
大澤 晶  
丸山 浩孝  
伊藤 正廣  
前田 左近  
渡辺 聡  
勝保 昇  
久原 宗仁  
志賀 裕人  
小笠原 妙香  
BS富士6  
BS静岡10育成会  
BS清水地区  
BSサリース  
【新潟】  
清水 修  
【石川】  
浜本 茂樹

### 【三重】

浅野木材(株)  
伊藤配管工業(株)  
山城 厚生  
大川 靖夫  
近藤 由雄  
近藤 弘  
鈴木 均  
富山 貞男  
中嶋 正志  
小城 茂子  
大山 正晃  
北村 誠  
芝田 良雄  
大澤 晶  
丸山 浩孝  
伊藤 正廣  
前田 左近  
渡辺 聡  
勝保 昇  
久原 宗仁  
志賀 裕人  
小笠原 妙香  
BS富士6  
BS静岡10育成会  
BS清水地区  
BSサリース  
【新潟】  
清水 修  
【石川】  
浜本 茂樹

### 【三重】

浅野木材(株)  
伊藤配管工業(株)  
山城 厚生  
大川 靖夫  
近藤 由雄  
近藤 弘  
鈴木 均  
富山 貞男  
中嶋 正志  
小城 茂子  
大山 正晃  
北村 誠  
芝田 良雄  
大澤 晶  
丸山 浩孝  
伊藤 正廣  
前田 左近  
渡辺 聡  
勝保 昇  
久原 宗仁  
志賀 裕人  
小笠原 妙香  
BS富士6  
BS静岡10育成会  
BS清水地区  
BSサリース  
【新潟】  
清水 修  
【石川】  
浜本 茂樹

### 【三重】

浅野木材(株)  
伊藤配管工業(株)  
山城 厚生  
大川 靖夫  
近藤 由雄  
近藤 弘  
鈴木 均  
富山 貞男  
中嶋 正志  
小城 茂子  
大山 正晃  
北村 誠  
芝田 良雄  
大澤 晶  
丸山 浩孝  
伊藤 正廣  
前田 左近  
渡辺 聡  
勝保 昇  
久原 宗仁  
志賀 裕人  
小笠原 妙香  
BS富士6  
BS静岡10育成会  
BS清水地区  
BSサリース  
【新潟】  
清水 修  
【石川】  
浜本 茂樹

### 【三重】

浅野木材(株)  
伊藤配管工業(株)  
山城 厚生  
大川 靖夫  
近藤 由雄  
近藤 弘  
鈴木 均  
富山 貞男  
中嶋 正志  
小城 茂子  
大山 正晃  
北村 誠  
芝田 良雄  
大澤 晶  
丸山 浩孝  
伊藤 正廣  
前田 左近  
渡辺 聡  
勝保 昇  
久原 宗仁  
志賀 裕人  
小笠原 妙香  
BS富士6  
BS静岡10育成会  
BS清水地区  
BSサリース  
【新潟】  
清水 修  
【石川】  
浜本 茂樹

川口 由美  
羽根田 智宏  
溜島 光則  
鈴木 真一  
山本 真一  
奥谷 雅憲  
林 康兵  
奥村 昌寿  
水谷 孝博  
金子 健治  
堀崎 吉文  
上崎 武志  
申崎 武実  
藤牧 友一  
中村 登  
伊吹 利幸  
佐藤 慶子  
鈴木 勇夫  
川上 次朗  
三浦 正純  
竹内 義和  
瀧本 泰博  
三枝 勝  
安藤 秀一  
BS大府3  
BS瀬戸1  
BS半田5  
BS名古屋11  
BS名古屋127  
BS名古屋128  
BS安城1  
BS美浜2  
BS一宮10育成会  
BS長久手1育成会  
愛知スカウトクラブ  
(株)アヤボ  
岡谷不動産(株)

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

川口 由美  
羽根田 智宏  
溜島 光則  
鈴木 真一  
山本 真一  
奥谷 雅憲  
林 康兵  
奥村 昌寿  
水谷 孝博  
金子 健治  
堀崎 吉文  
上崎 武志  
申崎 武実  
藤牧 友一  
中村 登  
伊吹 利幸  
佐藤 慶子  
鈴木 勇夫  
川上 次朗  
三浦 正純  
竹内 義和  
瀧本 泰博  
三枝 勝  
安藤 秀一  
BS大府3  
BS瀬戸1  
BS半田5  
BS名古屋11  
BS名古屋127  
BS名古屋128  
BS安城1  
BS美浜2  
BS一宮10育成会  
BS長久手1育成会  
愛知スカウトクラブ  
(株)アヤボ  
岡谷不動産(株)

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

川口 由美  
羽根田 智宏  
溜島 光則  
鈴木 真一  
山本 真一  
奥谷 雅憲  
林 康兵  
奥村 昌寿  
水谷 孝博  
金子 健治  
堀崎 吉文  
上崎 武志  
申崎 武実  
藤牧 友一  
中村 登  
伊吹 利幸  
佐藤 慶子  
鈴木 勇夫  
川上 次朗  
三浦 正純  
竹内 義和  
瀧本 泰博  
三枝 勝  
安藤 秀一  
BS大府3  
BS瀬戸1  
BS半田5  
BS名古屋11  
BS名古屋127  
BS名古屋128  
BS安城1  
BS美浜2  
BS一宮10育成会  
BS長久手1育成会  
愛知スカウトクラブ  
(株)アヤボ  
岡谷不動産(株)

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

川口 由美  
羽根田 智宏  
溜島 光則  
鈴木 真一  
山本 真一  
奥谷 雅憲  
林 康兵  
奥村 昌寿  
水谷 孝博  
金子 健治  
堀崎 吉文  
上崎 武志  
申崎 武実  
藤牧 友一  
中村 登  
伊吹 利幸  
佐藤 慶子  
鈴木 勇夫  
川上 次朗  
三浦 正純  
竹内 義和  
瀧本 泰博  
三枝 勝  
安藤 秀一  
BS大府3  
BS瀬戸1  
BS半田5  
BS名古屋11  
BS名古屋127  
BS名古屋128  
BS安城1  
BS美浜2  
BS一宮10育成会  
BS長久手1育成会  
愛知スカウトクラブ  
(株)アヤボ  
岡谷不動産(株)

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

川口 由美  
羽根田 智宏  
溜島 光則  
鈴木 真一  
山本 真一  
奥谷 雅憲  
林 康兵  
奥村 昌寿  
水谷 孝博  
金子 健治  
堀崎 吉文  
上崎 武志  
申崎 武実  
藤牧 友一  
中村 登  
伊吹 利幸  
佐藤 慶子  
鈴木 勇夫  
川上 次朗  
三浦 正純  
竹内 義和  
瀧本 泰博  
三枝 勝  
安藤 秀一  
BS大府3  
BS瀬戸1  
BS半田5  
BS名古屋11  
BS名古屋127  
BS名古屋128  
BS安城1  
BS美浜2  
BS一宮10育成会  
BS長久手1育成会  
愛知スカウトクラブ  
(株)アヤボ  
岡谷不動産(株)

### 【三重】

前田 隆司  
松本 秀樹  
山岸 廣二  
柴田 伸彦  
原口 耕一  
森 尚美  
田中 勤  
山口 成治  
澤内 秀仁  
喜田 久仁広  
宮中 伸二  
田崎 武智  
宇佐美 麻里  
辻 崇  
牧野 修三  
BS鈴鹿7  
(株)かじり  
(株)服部工務店

# ボーイスカウトが題材の映画

2022年4月1日(金) 全国ロードショー



## 『東西ジャニーズ Jr. ぼくらのサバイバルウォーズ』

ボーイスカウト日本連盟創立100周年の記念の年に、ボーイスカウトを題材にした青春冒険エンタテインメント映画が公開になります。主演は、次世代を担う注目の東西人気ジャニーズ Jr. の面々。スカウトと同年代の「少年忍者」と「Lil かんさい」が映画で初タッグを組み、仲間との友情をテーマに、日本を元気にするべく、歌ありダンスありの大冒険活劇を繰り広げます。

### Story

物語の舞台は、東京のはずれにある虹色町。この町のボーイスカウト団が、ある事件をきっかけに仲たがいをし、東と西の2つの団に分かれてしまう。互いに反目し合う東団と西団は、町に引っ越してきた転校生の入団勧誘を契機に、雌雄を決することに！

その方法は、かつて爆発事故が起こって以来、誰も近づかない険しい森のはずれにある廃工場へどちらが先に到着するか。しかし、そこは盗まれた宝石が隠されているのではないかと噂されているいわくつきの危険な場所。

噂を聞きつけた町の不良グループも宝石を目当てに廃墟に向かうことになり、3グループは図らずも一斉に同じ場所を目指すことになるが……。

### ■ スタッフ

監督 / 川村泰祐 (『のためカンターピレ 最終楽章 後編』)

脚本 / 丑尾健太郎 (TVドラマ「半沢直樹」「下町ロケット」「ブラックペアン」、映画『七つの会議』)

音楽 / 長谷川雅大 (『映画 少年たち』『滝沢歌舞伎 ZERO 2020 The Movie』)

企画・配給 / 松竹株式会社

公式ホームページ <https://movies.shochiku.co.jp/bokusaba-movie>

### ■ 出演

#### 少年忍者 & Lil かんさい

安嶋秀生、内村颯太、青木滉平、瀧陽次朗、川崎星輝 (少年忍者)

嶋崎斗亜、西村拓哉、大西風雅、岡崎彪太郎、宮間琉巧 (Lil かんさい)

深田竜生、檜山光成、山井飛翔、鈴木悠仁、長瀬結星 (少年忍者)

元木湧、平塚翔馬、豊田陸人、小田将聖、田村海琉、久保廉、稲葉通陽 (少年忍者)

平岡祐太

2022  
No.749  
5

## SCOUTING

次号予告 次号の『スカウティング』は、令和4年5月1日発行

### 未来に躍進できるスカウト運動

— 日本連盟新体制発足 100周年の、その先へ

次号は、2022年度の事業についてお届けします。

#### なんでも投稿先

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟事務局『スカウティング』投稿係

〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3

電話 03-6913-6262 (代表) FAX 03-6913-6263

Eメール [scouting@scout.or.jp](mailto:scouting@scout.or.jp)

**投稿規定** / 本誌では読者の皆さまからの投稿を常時受け付けています。投稿が掲載された方には、掲載誌と記念品をお送りしています。投稿は、文字数400字で写真3枚を目安にしてください。新聞掲載記事は、新聞名、掲載日を明記してください。なお、お送りいただいた写真や新聞記事は原則として返却しませんのでご了承ください。お送りいただいた投稿は、抜粋しての使用や一部を編集させていただく場合があります。また掲載できない場合もあります。あらかじめご了承ください。たくさんのお投稿をお待ちしております。

日本連盟ホームページ <https://www.scout.or.jp>

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

『スカウティング』2022年3月号 No.748 令和4年3月1日発行 (奇数月1日発行)

発行 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3 <https://www.scout.or.jp>

『スカウティング』は、全国のボーイスカウト指導者(隊指導者、団委員、スカウトクラブ構成員、地区・県連盟・日本連盟役員)に1冊お送りしています。加盟登録住所にお送りしますので、住所の誤り、変更がある場合は団での登録住所変更の手続きをお願いします。登録システムに伴い、①4月～8月に新規、追加登録申請が承認された場合:5月号から当該月号を同封して送付(例:8月承認の場合は9月号に5月号、7月号を同封) ②9月～翌年3月に登録申請が承認された場合:11月号から当該月号を同封して送付。9月以降の「追加登録」で、5月号～9月号をご希望の場合は、日本連盟事務局『スカウティング』担当にご相談ください。バックナンバーの在庫がある場合はお送りいたします。発行月の前月10日以降は、送付作業工程に合わないため、当該月号は次号に同封されます。なお本誌の購読料は、登録料に含まれています。上記以外の方も別途購読いただくことが可能です。詳しくはボーイスカウト日本連盟ホームページ <https://www.scout.or.jp> から、スカウティング誌のページをご覧ください。

©公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 2022 写真、イラスト、記事のコピー・複製・転載を希望される場合は、日本連盟事務局社会連携・広報担当(代表 TEL: 03-6913-6262)までご連絡ください。

# SCOUTING

デジタル配信しています!



機関誌『スカウティング』のデジタル版(PDF)を、読者の皆さんを対象に配信しています。

デジタル版は、文字もそのままコピーできますので、さまざまな資料により簡単に引用できるほか、タブレット端末などに入れ、いつでも読むことができます。

ぜひご活用ください。

通常は ID と PASS を入力していただいておりますが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う活動への臨時措置としてパスワードを解除します。ぜひスカウトや保護者の皆さまにもご案内ください。自宅におけるスカウト活動などにもお役立ていただければ幸いです。



URL: <https://www.scout.or.jp/scoutingmagazine/issue/>

ID: scouting-magazine

PASS: sonaeyotuneni

# 18th NIPPON SCOUT JAMBOREE ALL OVER JAPAN OFFICIAL GOODS

いよいよ開催まであと5か月！ オフィシャルグッズも続々ラインナップしていきますので、最新情報は、大会ホームページはじめ、ONLINE SCOUT SHOPや各種SNSをぜひチェックしてください！



## 18NSJ ウォーターボトル klean kanteen

品番：73123  
税込価格：¥4,840-  
容量：20oz (約592ml)  
重量：約350g  
サイズ：H26.2×φ7.3cm  
大人気 klean kanteen の18NSJバージョン。  
保温性にも優れ、環境に配慮したスペシャルなボトルです。



## 18NSJ マグカップ DINEX

品番：73124  
税込価格：¥1,210-  
容量：8oz (約236ml) 重量：約80g  
サイズ：H8.6×W11×D8.2cm (持ち手含む)  
素材：ポリプロピレン製  
アウトドアシーンでは大人気のDINEXとのコラボモデル。軽くて丈夫でどここの場面でもご利用いただけます。  
Made in USA



## 18NSJ シェラカップ

品番：73125  
税込価格：¥1,485-  
容量：約300ml  
サイズ：H3.8×φ12cm 素材：ステンレス  
こちらも大人気のシェラカップ18NSJバージョン。  
安心の Made in JAPAN。キャンプはもちろん、コレクションにもいかがでしょうか。



蓄光  
機能付き

100 YEARS OF SCOUTING  
IN JAPAN  
1922 - 2022

チャリティー  
チーフリング  
¥550- (税込)

創立100周年記念募金へのチャリティーチーフリング。詳細は本誌P4をご覧ください。



SCOUT SHOP JAPAN

Official Shop of the Scout Association of Japan

各商品の発売情報や詳細は、各販売協力店や、ホームページ、各種SNS、ONLINE SCOUT SHOPのメールマガジンでお知らせしていきますので、ご確認ください。

SCOUTING 2022/3 748

スカウトイング  
昭和33年12月15日 第3種郵便物認可  
令和4年3月1日発行（奇数月1日発行）

発行 公益財団法人ホーイスクウト日本連盟  
〒167-0022 東京都杉並区下井草4-4-3  
電話 03 (6913) 6262 (代)

定価 200 (税込)  
郵便振替 00130-1-66119  
口座名義 公益財団法人ホーイスクウト日本連盟

勝ち負けよりも 大切なモノを見つけた!



東西  
ジャニーズ Jr.

ぼくら50

# サバイバルウォーズ

安嶋秀生 内村颯太 青木滉平 瀧陽次朗 川崎星輝 / 少年忍者  
嶋崎斗亜 西村拓哉 大西風雅 岡崎彪太郎 當間琉巧 / Lil かんさい  
深田竜生 檜山光成 山井飛翔 鈴木悠仁 長瀬結星 / 少年忍者  
元木 湧 平塚翔馬 豊田陸人 小田将聖 田村海琉 久保 廉 稲葉通陽 / 少年忍者

平岡祐太

主題歌：「Shining Road」少年忍者・Lil かんさい

監督：川村泰祐 脚本：丑尾健太郎 音楽：長谷川雅大

製作：高橋敏弘 藤島ジュリーK、プロデューサー：田淵みのり 岡部雅人 アンソニエイティブロデューサー：寺西 史 撮影：藤井昌之 照明：堀田大輔 録音：瀬谷正幸 編集：後藤あすき 装飾：高木理巳  
衣裳：佐久間美緒 ヘアメイク：MARI 振付：SANCHE 音楽効果：久米圭保 選曲：谷口広紀 宣伝プロデューサー：菅田元子 原 真之 助監督：富澤昭文 制作担当：木村広志 プロダクションマネージャー：小松次郎 ラインプロデューサー：岡部雅大  
製作：松竹 ジェイ・ストーム 制作協力：松竹映像センター 松竹 演劇本部 制作プロダクション：松竹撮影所 企画協力：ジャニーズ事務所 企画：松竹

©2022「ぼくら50」サバイバルウォーズ製作委員会

歌あり! ダンスあり! 少年忍者×Lil かんさい 青春冒険エンタテインメント!

## 4.1 [FRI] ROADSHOW

